

2025 出張!

サッカーキッズ大集合

SOCCER KIDS

みんなあつまれ!

学校法人 北海道カトリック学園

認定こども園 さゆり幼稚園 報告

2025. 11. 17 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

2025年度、(一社)札幌地区サッカー協会キッズ委員会としての巡回指導「出張!サッカーキッズ大集合」第5弾は、中央区の「認定こども園 さゆり幼稚園」にお邪魔をしました。さゆり幼稚園は、3年連続の訪問となりました。毎年お声をかけていただき、ありがとうございます。11月12日(水)は、21名の年長児が、元気いっぱい楽しく体を動かしてくれました。

ボールとの出会いを大切に...



キッズ委員会では、3色のボールを用意しています。これから一緒に活動するボールに対しての愛着をもってもらいたいという理由もあって、色は子どもたちに自由に選んでもらっています。まずは、自分が選んだボールをしっかりと抱きしめてぎゅっとしてもらい、「自分の」ボールとなかよくなってもらうことからスタートします。

いくつかの動きを組み合わせる...

子どもたちの体や脳の発達のためには、いくつかの動きを組み合わせることで体を動かすことも大切です。今回は、足で「グー」「チョキ」「パー」を作りながら、それぞれの動きに対してボールの位置も「胸で抱き抱える」「前に出す」「上に上げる」と変化させる遊びにチャレンジしてもらいました。コーチの「パー、パー、チョキ」等の声に合わせて手と足を動かして楽しんでもらいました。



ビリビリコーン 気を付けて!

子どもたちも楽しく取り組んでくれるので、スタッフの中でちょっとしたチームになっている「ビリビリコーン」。ドリブル遊びの時に、「コーンに触ったらビリビリくるよ。」という声掛けとスタッフのデモンストレーションで、どの子も慎重に足のいろいろな部分を使ってコーンをよけながら一生懸命にドリブルに挑戦してくれています。正直に「触っちゃった。」と報告してくれる子には、スタッフが手を取って、ビリビリしてあげるように関わっています。

喜んだり、悔しがったり...



園として、年に何度か、サッカーの指導を受け入れているということで、挨拶から始まること、攻めるゴールを意識してゲームを行うことなど、サッカーのゲームに慣れている子がとても多いと感じました。また、大きな声で応援したり、得点が決まると全身で喜びを表現したり、負けてしまうと涙を流したりと、気持ちをストレートに表現して取り組んでくれたところも、とてもステキなさゆり幼稚園のサッカーキッズたちでした。

